

どんぐりを育てて森づくり体験

久宝寺公園内のどんぐりを拾って樹種別に分けます。

容器でどんぐりを1年半育てて公園へ持ってきてください。

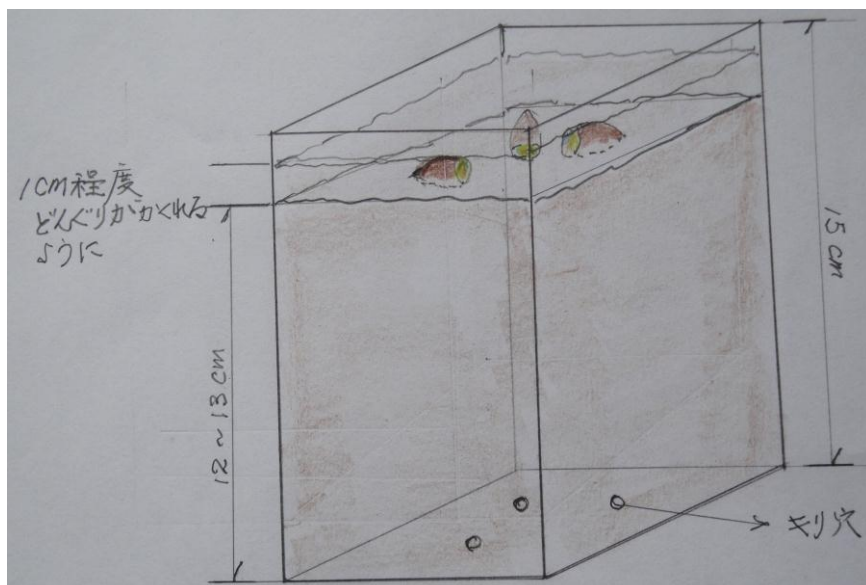
・ どんぐりのまき方

1. 空き牛乳パックを15cmに切って容器にします。
2. 牛乳パックの底に水抜き穴を（キリまたは千枚どうし）2～3個あける。
3. 土は市販の園芸土を使います。
4. 容器に12～13cm土を入れてその上にどんぐりを2～3個置いてどんぐりを軽く押し込み上に1cmほど土をかぶせる。
5. 最後にしっかりと水をかけてやります。

・ どんぐりの育て方

1. どんぐりの入った容器は土・コンクリート面に直接置かずスノコ等で浮かせてください
2. 夏場（6～9月）は直射日光の当たらない場所において下さい。9～5月は日当たりのよい場所において下さい。
3. 強い風が当たらない場所において下さい。
4. 水やりは夏場(6～9月)は1回以上/日表面が乾いたら、9～5月は表面が乾いたら水をあげて下さい。

・ 牛乳パック容器のどんぐりまきのイメージ図



どんぐりの育て方 Q&A

Q1. 植えた種が全部生えてきたらどうするの？

A1. そのままにしてください

Q2. 枯れてしまった芽はどうすればいいの？

A2. 枯れた芽は、抜いてください

Q3. 肥料をあげなくてもいいですか？

A3. 元気に育っているならあげなくても大丈夫です
元気がないときは、市販のアンプル肥料をあげてみてください

Q4. 冬の管理はどうすればいいですか？

A4. 特に囲いをしたり、室内に入れる必要はありません
ただし、落葉樹葉が落ちますので枯れたと思って抜かないよう春まで観察してください

Q5. ムシがついてしまいました

A5. 毛虫の場合はワリバシまたはピンセットで捕ってください
アブラムシなら指でつぶしてください